令 和 ８年 １１月 ５日
阿　　波　　市
西日本高速道路株式会社

E32 徳島自動車道『阿波市場（あわいちば）スマートインターチェンジ』が令和８年 12 月 12 日(土)15 時に開通します

阿波市と NEXCO 西日本四国支社が E32 徳島自動車道において事業を進めております阿波市場スマートインターチェンジ（スマートＩＣ）が、令和８年 12 月 12 日（土）15 時に開通します。

１．開　通　日　時　　令和８年 12 月 12 日（土）15 時

２．スマート IC の概要

阿波市場スマート IC は、高速道路へのアクセス性を向上させ、それにより地域経済活動を物流面から支援し、また、救急医療や災害発生時の迅速な活動を支援することを目的とした事業です。

・設置箇所　　位　置：徳島自動車道 土成（どなり）ＩＣ～脇町（わきまち）ＩＣ間の本線に接続
　　所在地：徳島県阿波市市場町
・対象車種　　ＥＴＣ車載器を搭載した全車種
・運用時間　　２４時間運用
・利用形態　　一旦停止型ハーフインター形式（徳島方面への入口、徳島方面からの出口）

３．事　業　概　要

【事 業 主 体】

阿波市、NEXCO 西日本

【事業の経緯】

令和元年　８月２０日　（仮称）阿波スマート IC 地区協議会設立

令和元年　９月２０日　国土交通大臣から阿波市長に対し連結を許可

令和５年　２月２７日　現場工事着手

令和７年　４月２４日　名称を阿波市場スマート IC に決定したことを公表

４．整　備　効　果

期待される整備効果については別紙のとおりです。

５．利用上の注意点

・ご利用いただけるのは、高速道路本線徳島方面からの出口および徳島方面への入口のみです。

・ETC 専用ですので、必ず ETC カードを車載器に挿入して通行してください。

・ETC　車載器を搭載していない車両が誤ってスマート IC に進入した場合はバックをせずに戻ることができます。ただし、高速道路本線から誤って流出された方は、徳島方面へお戻りいただく必要があります。

・ETC ゲートの開閉バーは車両が停止した状態でなければ開きません。必ず「一旦停止」し、バーが開いてから通行してください。

・係員は常駐しておりませんので、ご利用の際、ご不明な点がございましたら、ETC ゲートに設置しているインターホンでお申し出ください。係員がご案内します。



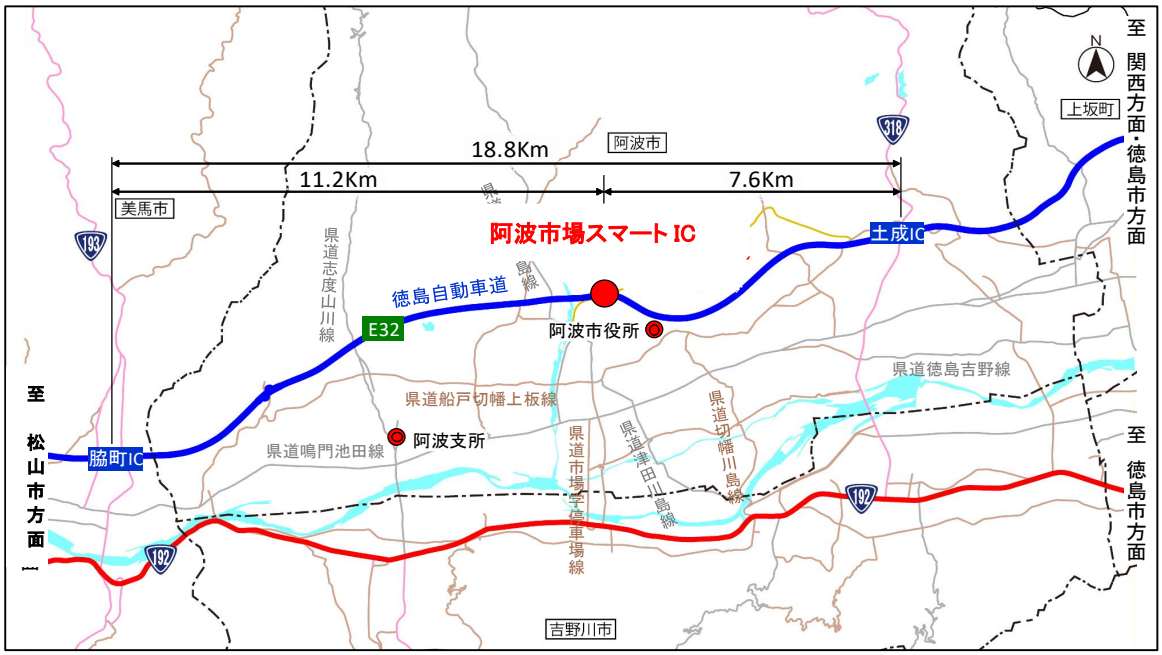
6．通　行　料　金

阿波市場スマートIC　～　各IC間の主な区間の料金（ETC通常料金）

（距離：km、料金：円）

道路名	発着IC	距離	軽自動車	普通車	中型車	大型車	特大車
徳島自動車道	土成	7.6	330	370	410	500	730
	藍住	20.9	620	730	840	1,100	1,720
	徳島	30.0	810	980	1,140	1,500	2,400
	松茂スマート	37.8	980	1,190	1,390	1,850	2,980
徳島南部自動車道	徳島沖洲	36.5	960	1,150	1,350	1,790	2,880
高松自動車道	鳴門	42.5	1,090	1,320	1,550	2,060	3,330

【位　置　図】



※阿波市場スマートICは、徳島市方面からの出口と同方面への入り口利用のみのハーフICです。

【完成イメージ】



実施計画書（令和元年 7 月）より

別紙

（1）【農業】農業活動を支援

整備効果	高速道路へのアクセス性向上により販路の拡大が期待され、農業による地域活性化が期待される。



高速 IC（土成 IC）へのアクセス向上



JA あわ市支店から高速 IC（土成 IC）への
アクセス性の向上
（資料/H27 道路交通センサス）



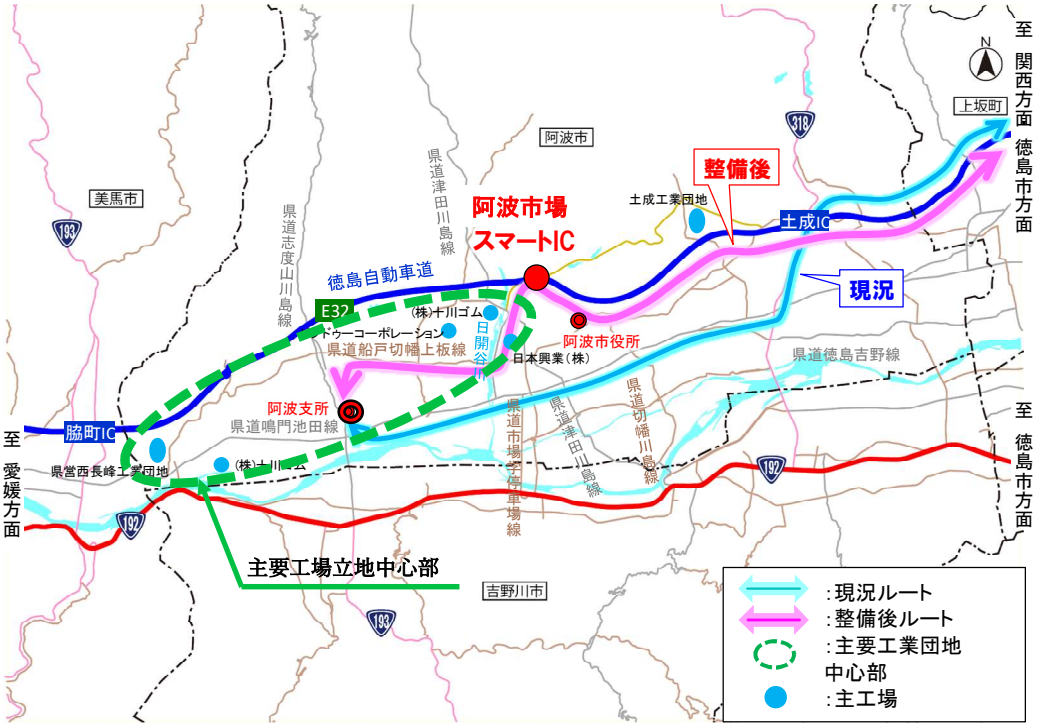
阿波市産農産物の取扱がある卸売市場
（資料/[第二次阿波市農業振興計画 参考資料]H30 阿波市）



関係者の声	特産品の生産拡大や販売 PR 活動の強化を図っているなかで、高速道路へのアクセス向上による関西圏を中心とした大消費地へ、新鮮な農作物を供給できることを期待。（農業生産者）

(2)【工業】地域経済活動を支援

整備効果	阿波市場スマートICの整備により、阿波市西部から徳島・関西方面へのアクセスが向上し、企業誘致や地域経済活動の活性化に寄与する。



主要工場立地中心部へのアクセス向上　　資料／H27 道路交通センサス



阿波市場スマートICによる時間短縮
（資料/H27 道路交通センサス）



関係者の声	企業誘致や新産業の創出・起業の際に、交通アクセスの良さが重要な判断材料となるため、スマートインターチェンジの設置が経済活性化に効果をもたらす。（阿波市商工会）

(3)【観光】観光周遊性の向上

整備効果	阿波市場スマートICの整備により、阿波市内に点在する観光施設や食・味覚スポットの周遊性が向上し、地域の交流人口の拡大が期待される。



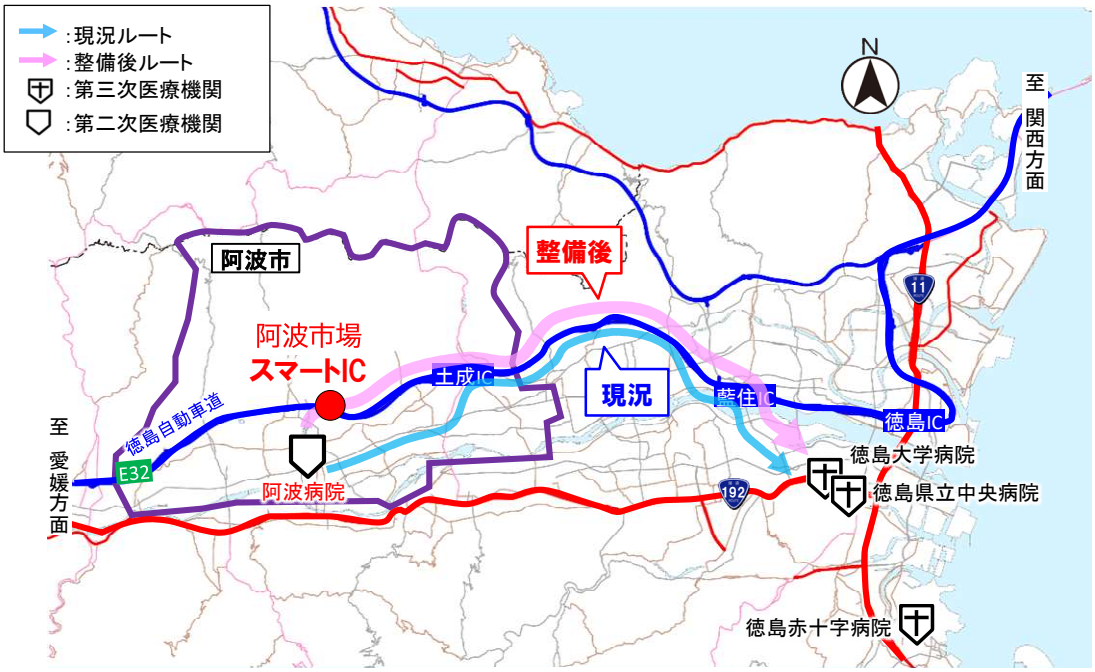
阿波市内の観光施設の分布　　資料/阿波市の観光



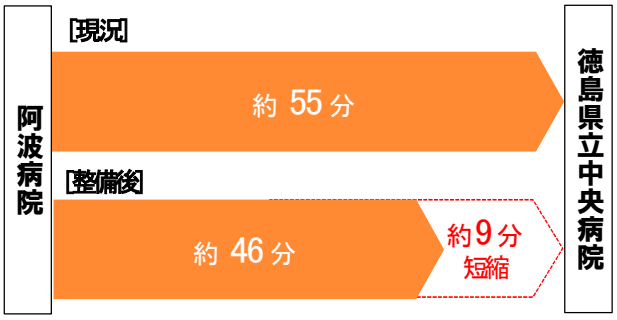
関係者の声	観光客にとって、目的地までのアクセス性も良くなり利便性が向上する。（阿波市観光協会）

(4)【救急医療】医療活動の支援

整備効果	阿波市場スマートICの整備により、高速道路へのアクセス性が向上することから、徳島市内の第三次医療機関への迅速な救急搬送に繋がり、医療活動を支援する。



第三次医療機関と阿波市の位置



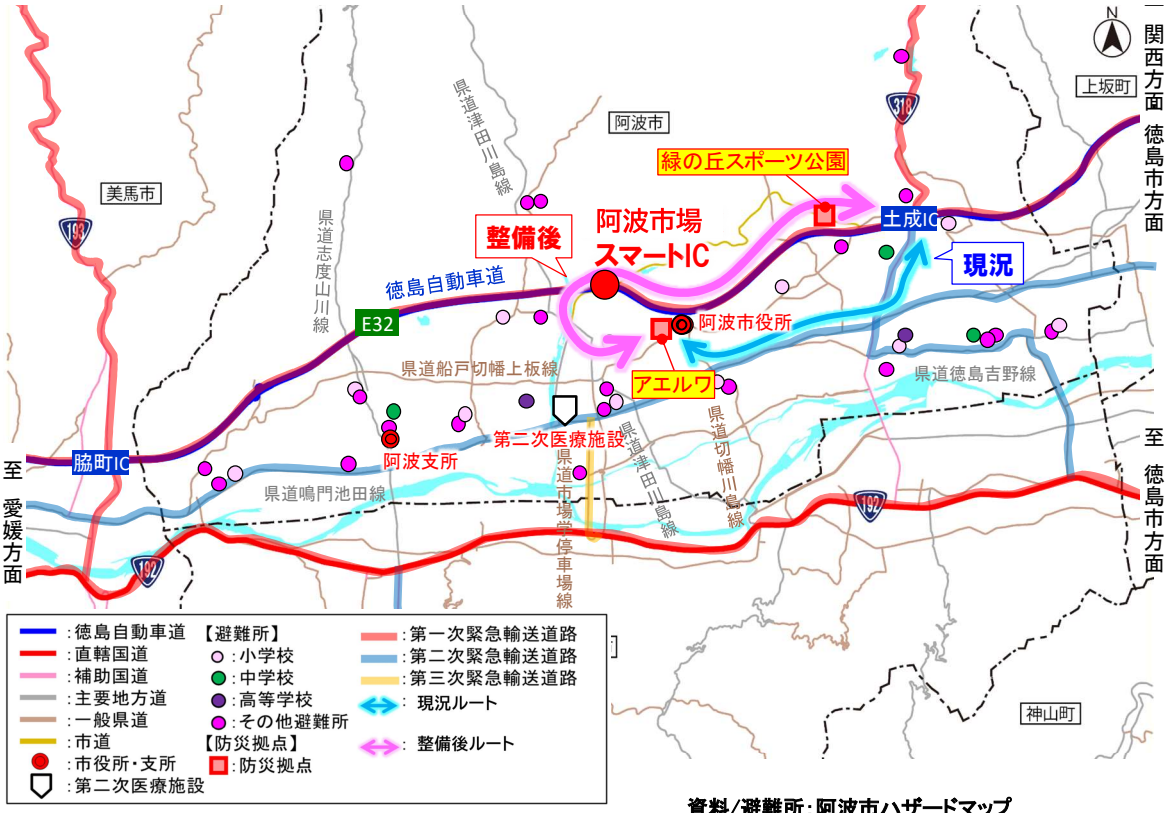
救急搬送時間の短縮（資料／H27 道路交通センサス）



関係者の声	第三次救急医療機関への搬送は、県立中央病院が大半を占めているが、阿波町や市場町の山間部からの搬送が課題。第三次医療機関が遠いなかで、1分でも早く搬送できることが重要なため、スマートインターチェンジによる搬送時間の短縮ができる。 （徳島中央広域連合消防本部）

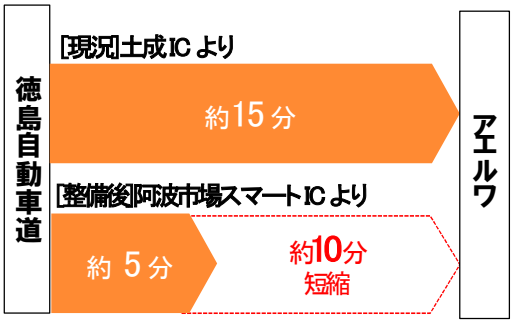
(5)【防災】災害発生時の物資輸送活動を支援

整備効果	阿波市場スマートICの整備により、第一次緊急輸送道路である徳島自動車道から広域物資輸送拠点施設「アエルワ」のアクセス性が改善され、阿波市の防災機能の向上や周辺地域への物資輸送活動の効率化が期待される。



緊急輸送道路と阿波市内の避難所

資料/避難所:阿波市ハザードマップ
防災拠点:H30 徳島県広域防災活動計画
緊急輸送道路:徳島県防災・減災マップ



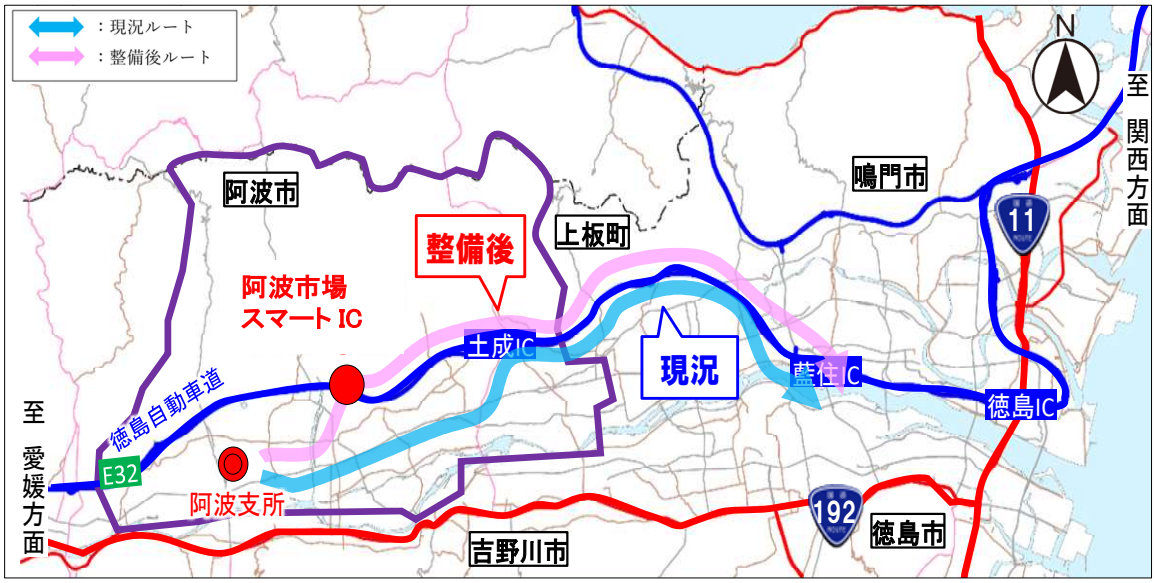
第一次緊急輸送道路へのアクセス性の向上
(資料/H27 道路交通センサス)



関係者の声	徳島道からのアクセスルートは土成ICに限定されているが、アクセスルートの増加により、物資輸送の効率化や支援部隊等の受援基盤が拡大する。 (阿波市危機管理課)

(6)【まちづくり】人口の定住・移住促進を支援

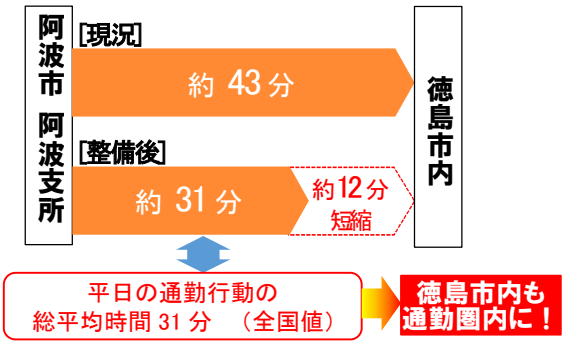
整備効果	徳島市など雇用機会が比較的多い都市とのアクセス性が向上し、定住・移住の促進を支援する。



徳島市への所要時間短縮

阿波市総合戦略における人口の定住化、移住者数の増加に係る事業

- 地方移住推進事業
- 移住交流支援センターの充実強化
- 定住促進交通費助成事業
- 定住促進リフォーム助成の拡充
- UIJ ターン採用推進事業
- 雇用促進緊急助成事業



徳島市への所要時間短縮
資料／(H27 道路交通センサス)



関係者の声	IC の選択肢が増えることになり良いと思う。 通勤・買物等への利便性が向上し、移住・定住促進の第一歩につながる。(阿波市地方創生推進課)